## ジェンダー法学会 第17回学術大会2019

2019年 12月7日(土) ~12月8日(日)

於:大阪大学 豊中キャンパス 大阪大学会館

- 〒560-0043
- 大阪府豊中市待兼山町1-13 電車【阪急宝塚線】 石橋阪大前駅下車 徒歩15分
- モノレール【大阪モノレール】 柴原阪大前駅下車 徒歩15分





- ジェンダー法学会会員
- 参加費無料 会員以外 大会2日間通して参加費(傍聴料) ,000円 (学部学生以下500円、 ただし、開催校である大阪大学の教職 員・院生・学部生は傍聴無料)
- プログラムの詳細は、 ジェンダー法学会ホームページ <http://jagl.jp/> をご覧ください。
- 問い合わせ先 大阪大学大学院法 学研究科 島岡まな mana law.osaka-u.ac.jp (●を@に変えてください)

 $12/7(\pm$ 

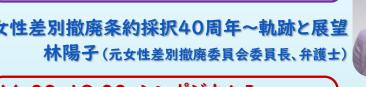


9:30-11:30 ワークショップ 13:00-13:05 開催校あいさつ

13:05-13:55

女性差別撤廃条約採択40周年記念講演

女性差別撤廃条約採択40周年~軌跡と展望



14:00-18:00 シンポジウム I 今後のジェンダー平等社会を展望する ~男女共同参画社会基本法施行20年を振り返りつつ

- 趣旨説明・司会:岡野八代(同志社大学) 清末愛砂(室蘭工業大学)
- 報告① 三浦まり(上智大学) 政治分野における男女共同参画をどう 進めるか
- 報告② 笹沼弘志(静岡大学) ジェンダー規範に対峙する日本国憲法
- 報告③ 佐藤倫子(香川県弁護士会) 司法分野における男女共同参画 ~20年の変化と課題

9:00-11:00 個別報告

13:00-17:00 シンポジウムⅡ 性被害と司法のジェンダーバイアス ~刑事判決の分析から

- 趣旨説明·司会:竹下博將(第二東京弁護士会) 吉田容子(京都弁護士会)
- 報告① 角田由紀子(第二東京弁護士会) 性被害と司法のジェンダーバイアス ~刑事判決の分析から
- 報告② 小宮友根(東北学院大学) バイアスはなぜ『バイアス』と理解されにくい ~『バイアスのアウトソース』問題
- 報告③ 小西聖子(精神科医・武蔵野大学) 性犯罪被害者の心理学的鑑定 ~「抗拒不能」の心理学的説明
- コメント① 山本潤(一般社団法人Spring理事) レイプ神話と司法の公正
- コメント② 斎藤豊治(大阪弁護士会・甲南大学名誉教授) 判例と性刑法改正~ 段階的類型化の必要性



















- 主催:ジェンダー法学会
- 共催: 大阪大学大学院法学研究科·大阪大学大学院高等司法研究科
- 後援: 大阪大学男女協働推進センター・大阪弁護士会